

ERATO湊離散構造処理系プロジェクト 2014年度 秋のワークショップ

開会あいさつ

平成26年9月7日

研究総括 湊 真一
(北海道大学 情報科学研究科)

礼文島ERATO合宿にようこそ！

- 皆さま、長旅おつかれさまでした。
- 今晚から3泊4日の間、よろしくお願ひします。



これまでのERATO合宿開催地

■ 北広島クラッセホテル

- 札幌近郊で意外な山奥感、売却・経営交代した大型リゾートホテル

■ 支笏湖・丸駒温泉

- 秘境の一軒宿、支笏湖直結の天然露天風呂

■ 夕張・ホテルシューパロ

- 過去の栄光と現在の経済破綻の対比が凄まじい

■ 登別温泉・第一滝本館

- 北海道で最も伝統ある大型温泉旅館

■ 礼文島・ピスカ21/ホテル礼文

- 北日本の最果ての離島



ERATO合宿のねらい

- 隔絶された非日常空間で合宿することで、集中力が高まり、新しい発想が得られる
- 半貸切状態で時間を気にせず夜まで討論
 - 全国各地から当日中に到達可能で、なおかつ隔絶感がある場所
 - 心に残る景観と温泉
 - ベストシーズンを少し外して、高過ぎない料金で貸し切り
- 副次的効果：
 - 都会から離れた地域社会の現状を見ることで、研究と社会との関わりを根本的に見つめ直す機会に



礼文島

- 北日本の最果ての離島
- 人口約2700人。
産業は、ほぼ漁業と観光のみ
 - 農業従事者ゼロ(自家用栽培のみ)
- 観光シーズン
 - ハイシーズン:6月～8月
希少な高山植物の開花時期
 - 9月は格安団体ツアーが中心。
高山植物は終わっているが
天候は比較的良い。
 - 10月～4月は観光は休業。
厳しい気候。フェリー欠航多い。



なぜ礼文島か？

- 合宿効果を高めるために絶好の地
 - そもそもプロジェクト拠点と同じ都道府県内なので、開催してもおかしくはない。
- プロジェクト開始当初から「いつかは礼文島」と言っていた。
 - 最終年度なので決行しました。
- 交通の便と天候、参加人数が心配だった。
 - 日程の融通がきかないので、参加者が減る可能性？
 - 減多に行けないところなので、逆に参加者が増える可能性？
- ふたを開けてみたら過去最大の参加人数に
 - 皆さまありがとうございます。
- 直前(8/24)に豪雨土砂災害発生、現在も復旧作業中



合宿のスケジュール

- 昨年度まで: 2泊3日(初日の午後開始～最終日の昼まで)
- 今年度: 日月火水の3泊4日(日曜夜開始～最終日の朝解散)
 - 実質的な出張期間は昨年度までとそれほど変わらない
- 今年度の参加者約60名・発表件数45件
 - いずれも過去最高。スケジュールはパンパンです。
- ナイトセッション: 日月火の3回。
 - 2分程度のポジショントークとポスターセッション。
 - 飲食しながら時間を気にせず討論(22時でホテルに移動)
- レギュラーセッション: 月火の午前午後
 - 1件20分。途中質問あり。休憩時間も含めて濃い議論を期待。
 - 月曜午後に長めの休憩時間を予定(天候により変更あり)



- これからの3泊4日の合宿で大いに議論して、
今後につながる新しい研究の種を創出しましょう！

